

# 土木建築 工事基本知識講座

## 保線作業と地盤

理學士 江 畑 弘 毅

岩盤及び地盤に對する一般的判定法……(7)

### 水害と崩壊は何んな處に生ずるか

【谷】は川の上流部に當り常に山に作つて現れます。これを成因的に觀察致しますと、谷の種類は次の如くなります。

大 別	細 別
(A) 原生谷	一、褶曲谷 (向斜谷) 二、斷層谷 三、浸蝕谷
(B) 後生谷	(1) 縱 谷 (イ) 水平谷 (ロ) 單斜谷 (ハ) 脊斜谷 (2) 横 谷 (3) 斜 谷

即ち大きく分けると、(A)の原生谷と、(B)の後生谷との二つになります。原生谷の中は更に細別がありまして、一つには褶曲作用の結果、向斜層に當る部分に出來た、所謂褶曲谷(一名向斜谷)と、二つには斷層線に沿つて現はれた、斷層谷との別があります。次には後生谷ですが、この中にあるものでは、流水が地表面の弱線を縫つて造つた浸蝕谷が主なるものであります。此際谷の流れの方向が、

地層の走向と平行するか、直交するか或は斜向するかによつて、浸蝕谷は、更に夫々從谷横谷斜谷の三つの場合に分れます。就中縱谷にあつてはその流れの方向と、地層の傾斜の種類との關係から、水平谷、單斜谷及び脊斜谷等の、三つの場合が起つて参ります。單斜谷と脊斜谷との両者は、特に地盤の弱い所を犯して出來た種類のものであります。尙ほ谷の處で、二三の注意すべき事柄を申し上げますと、沖積扇狀地と埋積谷とでございますが、之等の事に就きましては、後程地盤と保線作業との關係の所で、圖解で御説明申し上げます。

#### 地盤の將來 (圖解對照)

これ迄は、地盤の現在に就いて、一通り説明を申上げて参りました。要するに、地盤には種々様々の種類がございます。又各種類は夫々いろいろの特性を持つて居ります。地盤は地形としては、千差萬別の起伏状態を現して居ります。尙又地盤は其の生成の時期に自ら相違がありまして、從つてここに亦、新舊

脊 斜 谷

斷 層 谷

水 平 谷 單 斜 谷

褶 曲 谷